



Let's Green & Clean
一橋植樹会



ゾーニングマップ
はごちらから



野鳥マップ
はごちらから

| ホーム | 国立キャンパス緑地基本計画 | 実施作業一覧 | 会員登録 | 作業参加申込 | 定款 | 役員・会員 | リンク |
サイトマップ 現在位置: ホーム 2009年1月号

2009年1月21日更新

一橋植樹会ホームページへようこそ。

私たちは国立キャンパス100年の森プロジェクトを推進します。

一橋植樹会は、一橋大学の掲げる方針・計画に沿い、キャンパスの緑化推進、環境整備・保全に必要な援助を長期継続的に行なうことを目的としています。

如水会員の皆さんだけでなく、教職員・学生の皆さんにも植樹会活動に参加してもらうよう呼びかけています。



木製の洒落た車止め
※画像をクリックすると拡大されます

兼松講堂から図書館に至るゾーンを斜めに横切る道は、車両の通行が禁止されている。これまで進入禁止の表示に、コンクリート台のたて看板が使われていたが、昨年の暮に木製の車止めに替った。草花もアレンジされている。実はこれ、枯れ始めたので伐採された赤松を利用したもの。ゼロミッションの精神でつくられた。シンボルゾーンの雰囲気を損なうことなく、風景によく溶け込んでいる。

文: 佐藤征男

What's New

- 年頭に際して(一橋植樹会々長 加納誠三 昭37経)
一橋植樹会会員の皆様、
新年明けましておめでとうございます。平素の植樹会への温かいご支援、ご鞭撻に対し厚くお礼申し上げます。

植樹会は今春には第36回の年次総会開催を予定しており、長い歴史を積み重ねて今の姿があることを再認識させられます。
又ボランティア作業が活動の中心になってからも既に6回目の新年を迎えたことになります。その間国立キャンパスの緑の整備、保全をオール一橋の組織で行うという基本方針を地道に遂行して参りました。多数の方々のご賛同を得ましてお陰様でそれなりの成果が上がっていることはご同慶の至りであります。

さて昨年度の諸活動は、総会時ご承認いただいた事業計画に沿って実行して参りました。如水会報の「植樹会通信」や、ホームページ等で折々の活動内容を報告しておりますので詳細は省略します。総じて予定通りに順調に推移したと思いますが7年目に入る今の形の植樹会はもう一度原点に立ち返って使命を再確認し、前途を明確にする必要があるのではないかと感じています。

簡潔にまとめると植樹会は具体的には次のような活動を行っています。

- 大学の策定したキャンパス緑地基本計画達成支援のため、卒業生、教職員、学生3者が一体となって行う作業。
- 植栽のための苗木の寄贈。
- KODA祭、一橋祭、卒業記念植樹事業など学生が企画する活動への支援並びに参画を通じて、学生の植樹会への認識と環境問題への関心を高揚。
- キャンパス外活動として、他大学キャンパス見学、自然の森の管理実習などの企画拡充。
- 上記を支えるための運営組織増強、即ち会員数増大、広報活動強化など。

上記項目のうち一番懸念するのはボランティア作業に参加する人数、特に卒業生の人数が頭打ちから減少傾向にあるということです。

作業は植樹会の原点であり作業による物理的効果のみならず学生との接触、交流という非

掲示板

掲示板だけを拡大

ページが見つかりません

掲示板掲載申し込みは[こちら](#)

作業

▲今後の作業予定

(平成21年)

- 2月24日(火)13:00 職員集会所
月例作業は無し。この日を使い作業開始5年後の達成度を基本計画に照らし合わせ福嶋先生を中心いて実地検証する。



画像をクリックすると拡大します

- 3月16日(月) 12:30~50 職員集会所
13時より東キャンパス東キャフェテリア前にて卒業生記念植樹、続いて当会の記念植樹、月例作業(14:00~)です。

(平成21年度上半期)

- 4月23日(木)13:30 職員集会所
- 5月21日(木)13:30 職員集会所
- 6月18日(木)13:30 職員集会所
- 7月17日(金)13:30 職員集会所
- 8月 作業なし
(暑さと学生の夏休みの為)
- 9月17日(木)13:30 職員集会所
※作業は14:00開始

※3時限受講の学生は14:35集合

▲[1月9日\(金\)第62回の作業の様子](#)

▲[実施作業一覧へ](#)

作業参加申込

一橋植樹会では活動に賛同し、会員として年会費で支援していただける方、作業に参加して下さるボラン

常に大切な要素を含んでいます。

卒業生との接点を期待して参集してくれる学生を裏切らない体制を維持しなければ植樹会の原点が崩れてしまいます。

今年はこの点の対策を講ずることが最重要課題だと認識しています。問題の所在を分析して具体策を考えたいと思いますが、卒業生の皆様には、母校の緑のために汗を流す時間を作つて頂きたいと存じます。

皆様方からのご意見ご提案も大歓迎でございます。

オール一橋の精神で活動する貴重な組織である植樹会へのご協力とご参画をせつにお願い致します。



如水会館内で石 弘光前学長より三石会(石 弘光ゼミOB会)
解散に伴う残預金をご寄付頂いた時(平成20年7月24日)

キャンパスにおける建物と樹木・緑地

(一橋大学財務部施設課長 緑川 健)

「植樹会」は36年の歴史があると聞いています。私は平成6年4月から13年9月まで、施設課長補佐としてこの一橋大学で勤務していたが「植樹会」についての記憶がない。私自身のアンテナ不足であったこともあろうが、植樹会活動の学内への発信度も弱かったのかもしれない。平成18年10月、一橋に出戻り勤務してみると、当時の局長等の植樹会に対する支援の熱心さに驚かされた。また、植樹会作業の窓口担当は施設課であることを知ったが、一職員として「自分の職場は自分で綺麗にする」という当然の気持ちを抱くと共に、職業柄、施設(建物)と樹木・緑地の関連性を実感しているためか月に一度の植樹会作業は自然と受け入れられた。それにもしても、他校に例を聞かないほどのOB諸氏の熱心さには驚きであり敬意・感謝の念を強く抱いています。更に、(本学教員ではない)東京農工大学福島教授のご尽力・ご貢献には頭が下がるのみである。植樹会活動は「新たな手法による施設整備」の1つとして概算要求説明等対文科省へのアピール材料として利用させていただいている。

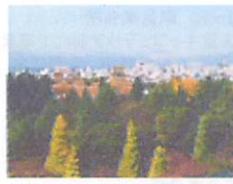
私は施設行政を専門とする仕事に就いている。建物を設計する際には多かれ少なかれ建物周辺の植栽を併せて設計するものである。そのような関係でキャンパスにおける樹木には少なからず関心を持っている。「施設課」の「施設」とは建物や工作物のみを指すものではなく樹木や緑地を含めてのことであり、つまりはキャンパス全体の環境を指すものと考えている。

自分のキャンパス感を述べてみたい。

キャンパスは建物と樹木と緑地のバランスで快適さが醸し出されるものである。建物だけの集合体では味気がないのは明らかであり、適度な緑地帯や並木、ポイントに配置された樹木や緑地・広場があつてこそ教育研究の基盤となり得る環境が創り出されるものと考えている。

欧米の建物(特に窓)は、気象条件のなかで自然からの防御を目指しているのに対して、日本の建物は自然との一体化・融和を目指していると言われている。そのため、建物周辺は適度な高木と低木を配置して居住環境を形成している。建物側では大きな窓(障子)や縁側を設け外部との自然な繋がりを持たせている。また、(残念ながらテレビ等でしか知り得ないが)歐米では、建物の足下(地面や芝生に接する部分)は建物と地面が直に接しているが、日本建築では低木を配して足下を見せないことが多い。もちろん適度に中木や高木も植えられている。このようにして、建物と樹木を一体として捉える(設計する)傾向がある。

我が一橋大学キャンパスを観ると、ロマンスクイズデザインの西洋的な建物群に樹木や緑地が心地よく配置されているのではないか。西キャンパスの正門に立って建物は見えない。公園に入していくような感じでイチョウ並木をやや左にカーブして歩くと正面に数本の松の大木。その松越しに本館、更に前進していくと正面に附属図書館、右側には兼松講堂が見えてくる。このシチュエーションに予測外の魅力を感じるのは私だけではないであろう。



上空から捉えた西キャンパス



東キャンパス東2号館(平成9年建設)

生物である樹木はそのままでは単なる茂みとなってしまうであろうし、ときには人や建物に悪さをすることもある。だからこそ、定期的な管理(保全)が必要となり、ここで植樹会メンバーの登場となる。

魅力あるキャンパス環境は、教職員や学生にとっては日常の快適さのみではなく中長期的には大学への愛校心にも繋がるものと考える。この植樹会が既にこのことを証明している。大学にとっても、魅力あるキャンパスは客集め(学生募集)が必要な時代においては受験生や優秀な学生の確保という面で一定の効果に繋がるものと考える。

また、一般企業(商店)が中長期的には利益に繋がるものとして企業用地内(お店)の植樹や美化に投資する(努める)ように社会的宣伝効果を有するものと思われる。このような意味でキャンパスの樹木や緑地は重要な要素を担っていると考えている。文科省文教施設企画部の文教施設の施策資料には「大学施設は…教育研究開発を推進するための拠点であり…不可欠な基盤である」とある。当然、「施設」とは樹木も緑地も含むキャンパス全体を意味している。

ティアの方を募集しています。
入会に関する質問にお答えしますので
クリックして下さい。

[作業参加申込はこちら](#)

会員登録

入会に際しましては、必要事項記入の上、支払方法
「如水会DCカード口座よりの自動引落し」を選択し、
「登録」ボタンを押していただければ、すぐに会員として登録されます

[会員登録はこちら](#)

卒業記念植樹支援要綱

[支援要綱はこちら](#)

植生リスト

[植生リストを公開しました。](#)

今月の野鳥

今月は都合によりお休みさせて頂きます。

キャンパス花だより

今月の花はウメです



西キャンパスの白梅
[画像を拡大](#)

写真:坪谷英樹
文 佐藤征男

西キャンパスを彩り孤軍奮闘でがんばってきた力
ンツバキが散り始めると、寒風の中、ウメが咲
き始める。紅梅、白梅が入り混じり、4月まで咲
き続ける。ウメは春を告げる花である。

[詳細](#)

バックナンバー

次に関する過去の掲載記事をご覧いただけます。ご参考にしてください。

- [トップページ](#)
- [実施作業](#)
- [今月の野鳥](#)
- [キャンパス花だより](#)
- [寄稿文・他](#)

キャンバスマップ



一橋植樹会活動エ
リアマップです



「継続は力なり」(山谷シンペイ氏と思う)が好きである。36年も続いているこの植樹会が更なる充実・発展を遂げるよう祈念したい。施設課としても、微力ながらOB諸氏とともに環境保全に努めさせていただきたいと思う。

1月9日(第62回)月例作業

新年最初の月例作業の今日は寒い中にそば降る雨と出足を挫くかのような気象条件。恐ろしいインフルエンザや風邪の流行する現在、「無理は禁物」と早々に作業を断念し、急遽、福嶋顧問からお話を聞く趣向に切り替えました。当初計画された「寒ブリ」大会の為に福嶋顧問が用意して下さった見事な2尾の寒ブリもあり、テーブルに調理されて整うまでは何とか有効に時間を使う必要もありました。お話の後は3月16日に計画されてる当一橋植樹会の記念植樹の候補地の視察も行いました。詳しくは[こちら](#)



3月16日は記念植樹の日

卒業生の手による記念植樹は東キャンパス東カフェテリア前で13時から桜を植樹、続いて当植樹会の寄贈植樹が予定されます。当植樹会による植樹の場所・種類は目下大学施設課と意見の調整中ですが、近々決定の運びとなります。

「卒業記念植樹」は当植樹会活動の基本である「一橋大学国立キャンパス緑地基本計画」に沿った有意義な企画であり、一昨年、昨年に続き、今年もこの素晴らしい計画が成功裏に終わるよう卒業生を全面的に支援して行きます。

当日は、月例作業に先立ち、大勢の方に上記二件の記念植樹に参加頂くようお願いします。

「卒業記念植樹」に付き決定している概要は下記の通りです。

- 1.日時:3月16日(月)13時から
杉山学長のご参加をお願いしています。
- 2.場所:東キャンパス東カフェテリア前
- 3.木の種類:桜
- 4.参加金額:千円/1口

所属ゼミ単位で取り纏めて貢えれば集金に出向きます。

個人単位の場合は当日現地での現金手渡しも可ですが、下記口座へ事前振込を歓迎します。所属学部名と振込人名を間違いない明記願います。

- 5.学生の申込窓口:沼尻晃輔君(社会学部4年)
連絡先は アドレス 4105181m@hit-u.ac.jp
携帯電話 090-6166-8103
- 6.氏名に加えて、学部名、アドレス、電話、住所を必ずご連絡下さい。
参加者名簿を作成、後日PCでお送りするのに必要です。

- 6.振込先銀行・口座:
りそな銀行 東久留米滝山支店
名義人 カノウ セイゾウ(加納誠三) 普通口座 3909687

当口座は一橋植樹会で利用している口座です。今回の「卒業記念植樹計画」の為の銀行口座開設が間に合わぬことから、緊急避難策としてこの口座の利用を認められました。

12月新規登録会員

前月に続き、11月中旬にOB31名、教員2名、職員1名、学生1名の計35名の方にご入会頂きました。

会員の詳細は[こちら](#)

なお、入会に関しては、[会員登録はこちら](#)をクリックしていただき、必要事項記入の上、支払方法「如水会DCカード口座よりの自動引落し」を選択し、「登録」ボタンを押していただければ、すぐに会員として登録されます。

© 一橋植樹会

| [ホーム](#) | [国立キャンパス緑地基本計画](#) | [実施作業一覧](#) | [会員登録](#) | [作業参加申込](#) | [定款](#) | [リンク](#) | [役員・会員](#) | [サイトマップ](#) |



野鳥エリアマップで
す



アンケートにご協力下さい

ホームページに対する
ご意見・ご感想も
ぜひお聞かせ下さい

[ここをクリック](#)

皆様の声

ご意見、ご要望、投稿などは[こちら](#)

※メールの宛て先は一橋植樹会事務局となっています



Let's Green & Clean
一橋植樹会



ゾーニングマップ
はごちらから



野鳥マップ
はごちらから

| ホーム | 国立キャンバス緑地基本計画 | 実施作業一覧 | 会員登録 | 作業参加申込 | 定款 | 役員・会員 | リンク |
サイトマップ 現在位置: ホーム 2009年2月号

2009年3月4日更新

一橋植樹会ホームページへようこそ。

私達は国立キャンバス100年の森プロジェクトを推進します。

一橋植樹会は、一橋大学の掲げる方針・計画に沿い、キャンバスの緑化推進、環境整備・保全に必要な援助を長期継続的に行うことの目的としています。

如水会員の皆さんだけでなく、教職員・学生の皆さんにも植樹会活動に参加してもらうよう呼びかけています。



大学通りにオオカンザクラ咲く
※画像をクリックすると拡大されます

サクラを持つ大学通りにあって、東キャンバスの正門近くで、たった1本、オオカンザクラが咲いている。2月に咲くカンザクラより遅く咲き、ソメイヨシノの開花へのつなぎのようである。この時季まさに目立つ。カンザクラと同じカンヒザクラとヤマザクラの交配種であるが、カンザクラより花が大輪で華やかである。この花が散る頃、ソメイヨシノの花芽はますます膨らみを増す。

文・佐藤征男

What's New

2月特別例会レポート

今年も月例作業の無い2月でしたが、この機会にと「一橋大学国立キャンバス緑地基本計画」のplan-do-checkのcheckの分をやろうとなり、今にも泣き出しそうな天候の下、福島顧問を先頭に西キャンバスの主なる箇所を中心て回りました。今回の検証は植樹会として行ったものですが、大学の施設課は既に調査の上図面作成に入っています。今後福島顧問と協議しながら煮詰めて行くとのことで正式報告作成には尚時間を要すようです。

詳しくは[こちら](#)



西キャンバス検証ツアー

植樹会活動の強力なサポーター

当植樹会活動は、会員及び大勢の関係者の支援によって成り立っています。中でも活動の原点とも言える月例作業に毎回参加して下さり、作業の終わる頃には反省会場に飲物から食べ物まで準備万端整えて下さる岸田加代夫人(故岸田 登前会長のご令室)は我々OBにとってもとても有難い存在ですが、学生諸君にとっては母親の如き存在とも言えるのではないかでしょうか。月例作業以外にも当会が隨時行う各年次への会員勧誘活動、春秋の大学祭への参加にもご協力頂き、前会長の遺志を継いでのご協力には頭の下がる思いです。今回は無理にお願いをして3年ぶりに寄稿して頂きました。

詳しくは[こちら](#)

13時から
東カフェテリア前
に集合!

掲示板

[掲示板だけを拡大](#)

ページが見つかりません

[掲示板掲載申し込みはこちら](#)

作業

今後の作業予定

(平成21年)

- ・3月16日(月) 12:30~50 職員集会所
13時より東キャンバス東キャフェテリア前にて卒業生記念植樹、続いて当会の記念植樹、月例作業(14:00~)です。

(平成21年度上半期)

- ・4月23日(木)13:30 職員集会所
 - ・5月21日(木)13:30 職員集会所
 - ・6月18日(木)13:30 職員集会所
 - ・7月17日(金)13:30 職員集会所
 - ・8月 作業なし
(暑さと学生の夏休みの為)
 - ・9月17日(木)13:30 職員集会所
- ※作業は14:00開始

※3時限受講の学生は14:35集合

[2月24日\(金\)特別例会の様子](#)

[実施作業一覧へ»](#)

作業参加申込

一橋植樹会では活動に賛同し会員として年会費で支援していただける方、作業に参加して下さるボランティアの方を募集しています。

入会に関する質問にお答えしますので
[クリック](#)して下さい。

[作業参加申込はこちら»](#)

三井物産社
有林亀山研修会に参加して

会員勧誘

植樹会HPを拝見して

在学中は学生会員にして、一昨年の「卒業記念植樹」実施に際しては中心的な役割を果たして頂いた高橋浩平氏、現在は軽井沢の星野リゾートに勤務される身。今回、信州軽井沢より寄稿頂きました。

詳しくは[こちら](#)

勤務先の正月
餅つきの光景

冠雪の浅間山噴火

浅間に向かって走る
しなの鉄道

第36回一橋植樹会年次総会の予告

例年4月、桜の時期に開催されて来ましたが、決算に続く会計監査のスケジュール面の制約もこれあり、今年は5月10日(日)佐野書院にて開催する予定です。次回更新HPではより詳細に付いて掲載できると思いますが、会員への正式ご案内は例年通り往復葉書にて致します。

1月新規登録会員

前月に続き、1月中にOB1名、教員1名、職員1名、学生2名の計5名の方にご入会頂きました。ご支援ありがとうございます。今後ともよろしくお願ひいたします。

会員の詳細は[こちら](#)

なお、入会に際ましては、[会員登録はこちら](#)をクリックしていただき、必要事項記入の上、支払方法「如水会DCカード口座よりの自動引落し」を選択し、「登録」ボタンを押していただければ、すぐに会員として登録されます。

会員登録

入会に際しましては、必要事項記入の上、支払方法「如水会DCカード口座よりの自動引落し」を選択し、「登録」ボタンを押していただければ、すぐに会員として登録されます

[会員登録はこちら](#)

卒業記念植樹支援要綱

[支援要綱はこちら](#)

植生リスト

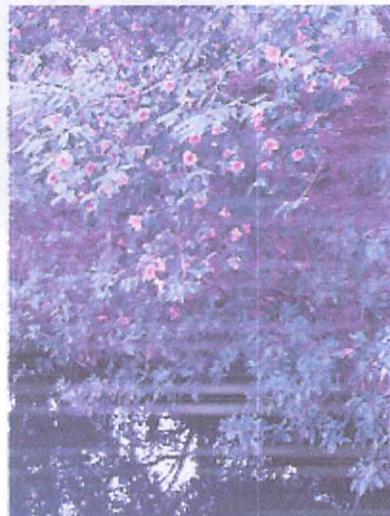
[植生リストを公開しました。](#)

今月の野鳥

今月は都合によりお休みさせて頂きます。

キャンパス花だより

今月の花は初春を彩る花々です

ひょうたん池のツバキ
[画像を拡大](#)

写真/文:佐藤征男

ソメイヨシノの開花時期が話題になるこの頃だが、キャンバスのサクラの蕾はまだまだ固いようだ。とくに色が乏しいといわれるこの季節。キャンバスの自然。しかし、目を凝らせば様々な花の宮みに触れることができる。

[詳細](#)

パックナンバー

次に関する過去の掲載記事をご覧いただけます。ご参考にしてください。

- ・ [トップページ](#)
- ・ [実施作業](#)
- ・ [今月の野鳥](#)
- ・ [キャンパス花だより](#)
- ・ [寄稿文・他](#)

キャンバスマップ



一橋植樹会活動工
[リアマップです](#)





Let's Green & Clean 一橋植樹会



ゾーニングマップ
はちらから



野鳥マップ
はちらから

| ホーム | 国立キャンバス緑地基本計画 | 実施作業一覧 | 会員登録 | 作業参加申込 | 定款 | 役員・会員 | リンク |
サイトマップ 現在位置: ホーム 2009年3月号

2009年3月27日更新

一橋植樹会ホームページへようこそ。

私達は国立キャンバス100年の森プロジェクトを推進します。

一橋植樹会は、一橋大学の掲げる方針・計画に沿い、キャンバスの緑化推進、環境整備・保全に必要な援助を長期継続的に行うことの目的としています。

如水会員の皆さんだけでなく、教職員・学生の皆さんにも植樹会活動に参加してもらうよう呼びかけています。



※画像をクリックすると拡大されます

キャンパス本館の西側に学生向けの正式な掲示板があり、その一角に植樹会のお知らせが掲示されています。学生の作業参加を訴え、3ヶ月単位の作業日が書かれてあります。学内の重要な「知らせ」を伝える掲示板、学生の多くが見るということに着目、学生の参加がこれで増えて欲しいと願う気持ちの表われであります。

文: 佐藤征男

What's New

3月16日(月)卒業記念植樹と植樹会寄贈植樹

3月は植樹の月と言えます。誕生が1973年に遡る一橋植樹会ですが、寄贈植樹が一時期中断した後再開されてから5回目を数える今回の「寄贈植樹」、そして2年前に始まり今回が3回目の「卒業記念植樹」と月例作業に先立って午後1時より続けて行われました。

1) 卒業記念植樹

好天の下、午後1時東キャフェテリア前には25名の卒業予定者、大勢のラクロス部の後輩、これを支援する当会OBの面々に施設課の方々が集まる中、杉山学長のご臨席を得てサザクラが植樹されました。試験も終わり卒業式前の空白期間とあってか本企画に賛同されながらも参加できなかった40名余を欠いたのは残念でしたが、立派に盛り上がった式典でした。植えられたサザクラの根本には「成」と刻んだ銘板が据えられました。発起人の1人、岩崎君は最後に参列者に向かい、

- 1. 卒業記念植樹を契機に新しい友人関係を成立させたい
- 2. 植えたサザクラの成長
- 3. 卒業してからの皆の成功

に願いを込めたとの説明がありました。

最後に、ご挨拶頂いた杉山学長から、「成」の実現を心より願われていること、今回の卒業記念植樹への感謝の念、そして今後もこの有意義な記念植樹が長く続くよう願われているとのお言葉がありました。今回、発起人の1人として本企画を実現に向けリードした岩崎真郷君

4月24日(金)
月例作業後
職員集会所食堂

掲示板

[掲示板だけを拡大](#)

ページが見つかりません

[掲示板掲載申し込みはこちら](#)

作業

▲今後の作業予定

顧問の福嶋先生のご都合に合わせるべく、作業日の曜日を木曜日から金曜日に変更致しました。各月の作業日は下記の通りですので、再度確認されてからお越し下さい。

(平成21年度上半期)

- ・ 4月24日(金) 13:30 職員集会所
 - ・ 5月22日(金) 13:30 職員集会所
 - ・ 6月19日(金) 13:30 職員集会所
 - ・ 7月17日(金) 13:30 職員集会所
 - ・ 8月 作業なし
(暑さと学生の夏休みの為)
 - ・ 9月11日(金) 13:30 職員集会所
- ※作業は14:00開始

[※3時限受講の学生は14:35集合](#)

[▲3月16日\(月\)第64回月例作業](#)

[▲実施作業一覧へ](#)

に感想文を寄せて貰いました。

詳しくは[こちら](#)



植樹



銘板“成”



記念写真

2) 植樹会の寄贈樹

卒業記念植樹に引き続き、一同西キャンパスのひょうたん池脇に移動して植樹会としての寄贈樹を行いました。詳しくは[\[3月16日\(月\)第64回月例作業\]](#)の本文で。



加納会長挨拶



植樹



銘板“コナラ・クヌギ”

3月16日(月)第64回月例作業

今月の月例作業は時間の制約から、前月偶々発見された西キャンパス内の不法伐採の残骸の整理に当たられました。

詳しくは[こちら](#)



集めたアオキを一括りに



男子ラクロス部の学生も大活躍



積み重なった生々しい残骸

「一橋大学国立キャンパス緑地基本計画」進捗度検証－その2

2月24日(火)に行った西キャンパス検証作業の後を受けて、今月は記念植樹、月例作業と終えた後、残りの東キャンパスを巡回しました。



東キャンパス視察

詳しくは[\[3月16日\(月\)第64回月例作業\]](#)の本文で。

第36回一橋植樹会年次総会の予告

下記要領で開催致します。

日時：平成21年5月10日(日)11時より

場所：国立市 一橋大学佐野書院

会費：5千円(当日会場にて申し受けます)

既に往復はがきにて会員の皆様にご案内申し上げて居ります。当日ご用意するお食事の準備の都合もあり4月20日までにご出欠のご返事をお願い致します。大勢の会員の皆様のご来場をお待ちしています。

2月新規登録会員

前月に続き、2月中にOB4名、学生2名の計6名の方にご入会頂きました。ご支援ありがとうございます。今後ともよろしくお願ひいたします。

会員の詳細は[こちら](#)

なお、入会に関しましては、[会員登録はこちら](#)をクリックしていただき、必要事項記入の上、支払方法「如水会DCカード口座よりの自動引落し」を選択し、「登録」ボタンを押していただければ、すぐに会員として登録されます。

[詳細](#)

作業参加申込

一橋植樹会では活動に賛同し、会員として年会費で支援していただける方、作業に参加して下さるボランティアの方を募集しています。
入会に関する質問にお答えしますので
[クリック](#)して下さい。

[作業参加申込はこちら](#)

会員登録

入会に関しましては、必要事項記入の上、支払方法「如水会DCカード口座よりの自動引落し」を選択し、「登録」ボタンを押していただければ、すぐに会員として登録されます

[会員登録はこちら](#)

卒業記念植樹支援要綱

[支援要綱はこちら](#)

植生リスト

[植生リストを公開しました](#)

今月の野鳥

今月は都合によりお休みさせて頂きます。

キャンパスの四季

今月の花はコブシとハクモクレンです



西キャンパス講義棟南側のコブシ
[画像を拡大](#)



西キャンパス講義棟南のハクモクレン
[画像を拡大](#)

文:佐藤征男

写真:一橋大学財務部施設課 坪谷英樹

西キャンパスの講義棟南側でコブシとハクモクレンが、競り合うように花の饗宴である。共に樹木全体に白い花をまとい、春の日差しを目一杯享受している。そういうば、風も軟らかくなつた。キャンパスに春が訪れている。

バックナンバー

次に関する過去の掲載記事をご覧いただけます。ご参考にしてください。

[トップページ](#)

[実施作業](#)

[今月の野鳥](#)



Let's Green & Clean
一橋植樹会



ゾーニングマップ
はごちらから



野鳥マップ
はごちらから

| ホーム | 国立キャンパス緑地基本計画 | 実施作業一覧 | 会員登録 | 作業参加申込 | 定款 | 役員・会員 | リンク |
サイトマップ 現在位置: ホーム 2009年4月号

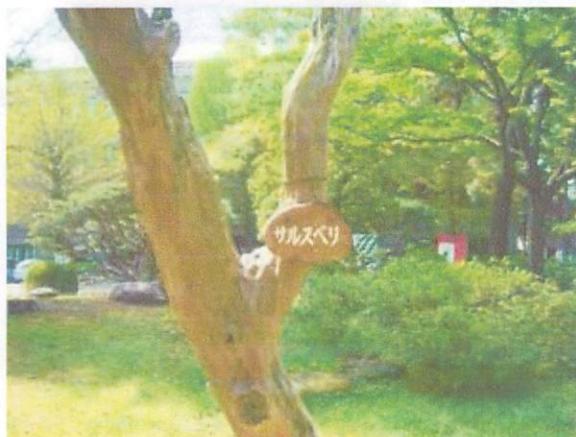
2009年5月1日更新

一橋植樹会ホームページへようこそ。

私達は国立キャンパス100年の森プロジェクトを推進します。

一橋植樹会は、一橋大学の掲げる方針・計画に沿い、キャンパスの緑化推進、環境整備・保全に必要な援助を長期継続的に行なうことを目的としています。

如水会員の皆さんだけでなく、教職員・学生の皆さんにも植樹会活動に参加してもらうよう呼びかけています。



手作りの樹名板
※画像をクリックすると拡大されます

4月、キャンパスの目立つ樹木に樹名板がかけられた。60枚にもなる。板の材料はキャンパスで管理上伐採されたヒマラヤスギなどの枝、幹である。なるべく樹皮を残した。縄はシロ繩で、樹木にもやさしい樹名板である。キャンパスで伐採された樹木はなるべくキャンパスの外に出さない、そんなゼロ・エミッションの考え方がここにも生きている。施設課ではあまり目立たない樹木にも今後、順次かけていくとのこと。樹木の名を知れば、樹木と仲良くなれる。樹木を見て、触れて、そして名前を覚えながらのキャンパス散歩も楽しい。

文: 佐藤征男
写真: 一橋大学財務部施設課 坪谷英樹

What's New

4月24日(金)第65回月例作業

1月の雨天中止、2月は予定通り作業なし、3月も記念・寄贈植樹に前月に続くキャンパス内検証ツアーアの残りとあって作業は不担当採の処分に終わり、作業らしい作業の無かった3ヶ月でしたが、今月は久しぶりに大勢の参加者にも恵まれて東西両キャンパスでの作業ができました。

詳しくは [こちら](#)

中庭庭園



磯野研究館南側



・ 新歓山菜天ぷらパーティ

第36回一橋植樹会総会



総会のあとは・・・

掲示板

掲示板だけを拡大

ページが見つかりません

掲示板掲載申し込みは [こちら](#)

作業

▲今後の作業予定

顧問の福嶋先生のご都合に合わせ、作業日の曜日を木曜日から金曜日に変更致しました。各月の作業日は下記の通りです。ご確認下さい。

- (平成21年度上半期)
- ・ 5月22日(金)13:30 職員集会所
 - ・ 6月19日(金)13:30 職員集会所
 - ・ 7月17日(金)13:30 職員集会所
 - ・ 8月 作業なし
(暑さと学生の夏休みの為)
 - ・ 9月11日(金)13:30 職員集会所
※作業は14:00開始

※3時限受講の学生は14:35集合

▲ [4月24日\(金\)第65回月例作業](#)

▲ [実施作業一覧へ»](#)

月例作業の後の反省会は、今日は新入生歓迎と銘打った山菜天ぶらパーティでした。昨年初めて実施したこの企画が大好評で、今年も顧問の福島先生を先頭にキャンパス内で材料集め、多種の春の山菜が調達されました。鈴木(徹)理事からのフキノトウの差入れがあり、ヤマウドなどを仕入れました。料理には佐藤理事、岸田、国持両夫人に新たに鎌野夫人が加わりました。次から次へと山菜天ぶらが揚がり、盛り付けられた天ぶらは残す所無く参加者の胃袋に収められました。今回、学校側のご配慮で久し振りにビールが復活、学生諸君はウーロン茶で我慢で、ちょっぴりお気の毒でしたが、幸せな一時でした。



採集された素材が並びました



揚げたての天ぶらに箸が伸びます



材料採集に励む福島顧問

日頃、月例作業にも参加して呉れている学生の山本華代さんが、今回は山菜天ぶらを作る方の裏方でも協力して呉れました。彼女の覚えた新鮮な驚きと喜びを瑞々しいタッチで感想文に仕立てて寄稿して下さいました。詳しくは[こちら](#)

キャンパス・ツアー

3月28日(土)東キャフェティアで開催された“昭42年会”の42周年記念大会の場を借りて、当植樹会のPRと今年度最後の新規会員キャンペーンを実施し、執行部の応援も得て大きな成果を挙げましたが、特筆すべきは大会終了後のキャンパス・ツアーに80名以上が希望して参加、好評を博したことです。企画を記念大会の世話役に提案したのは同期の当会員でしたが、大会終了後各クラス二回までの間に生じる空白時間を利用できるとして「是非、やって下さい」とばかりお願いされることになりました。大会に参加した総数は約200名、その40%程度となります。企画の事前の周知徹底が図られていればもっと多くの人が参加してた可能性もあります。42年会で、植樹会の佐藤征男理事、急速応援に駆けつけて下さった田中政彦顧問がインストラクターを務めました。数十年ぶりに母校に戻った多数の“昭42年卒生”に、「俺達の来てた大学ってこんなに広かったのか！」と感動させることしきりでした。

時機を得たキャンパス・ツアーは当植樹会のイメージ向上にも繋がり、今後植樹会として積極的に展開する価値のあることとの思いを強くしました。



佐藤ガイドの説明



長蛇の列で行進

田中顧問の説明に聞き入る参加者一派
革先前で

英米諸大学のキャンパスと緑

(立教大学経済学部教授 福島清彦 昭42経)

上記の“昭42年会”に出席、当会員に登録して呉れた福島清彦氏に、同氏が嘗て過ごしたアメリカとイギリスの大学体験を基に一橋大学を振り返って貰う寄稿文をお願いしました。詳しくは[こちら](#)

植樹会室の誕生

予てより大学側に植樹会員が集まって相談する場、OBと学生交流の場、学生理事の活動拠点として設置をお願いして来ましたが、此の度施設課のご尽力により念願叶い、新年度早々から使えるようになりました。場所は西キャンパス車庫の一角で、車庫の建物の半分が模様替えされました。目下、学生班と学生理事で相談の上、什器備品整備・PC購入、インターネット接続等インフラ整備に追われています。準備が万端整った時点で写真掲載しながら改めて報告致します。

3月新規登録会員

前月に続き、3月中にOB33名の方にご入会頂きました。ご支援ありがとうございます。今後ともよろしくお願いいたします。

会員の詳細は[こちら](#)

なお、入会に関しましては、[会員登録はこちら](#)をクリックしていただき、必要事項記入の上、支払方法「如水会DCカード口座よりの自動引落し」を選択し、「登録」ボタンを押していただければ、すぐに会員として登録されます。

作業参加申込

一橋植樹会では活動に賛同し会員として年会費で支援していただける方、作業に参加して下さるボランティアの方を募集しています。入会に関する質問にお答えしますので[クリック](#)して下さい。

[作業参加申込はこちら](#)

会員登録

入会に関しましては、必要事項記入の上、支払方法「如水会DCカード口座よりの自動引落し」を選択し、「登録」ボタンを押していただければ、すぐに会員として登録されます。

[会員登録はこちら](#)

卒業記念植樹支援要綱

[支援要綱はこちら](#)

植生リスト

[植生リストを公開しました。](#)

今月の野鳥

今月は都合によりお休みさせて頂きます。

キャンパスの四季

今月の花はツツジです



ツツジと兼松講堂
[画像を拡大](#)

文: 佐藤征男

図書館前中庭のツツジが本格的に咲き始めました。植樹会はツツジに巻きついたツル植物を除去、芝生の管理などを行い、キャンパスのシンボル的空間である庭園景観を維持してきました。構内で最も目立つ空間を、これから1ヶ月間はツツジが彩ってくれます。

[詳細](#)

バックナンバー

次に関する過去の掲載記事をご覧いただけます。ご参考にしてください。

- [トップページ](#)
- [実施作業](#)
- [今月の野鳥](#)
- [キャンパスの四季](#)
- [寄稿文・他](#)

キャンパスマップ



Let's Green & Clean
一橋植樹会



ゾーニングマップ
はごちらから



野鳥マップ
はごちらから

| ホーム | 国立キャンバス緑地基本計画 | 実施作業一覧 | 会員登録 | 作業参加申込 | 定款 | 役員・会員 | リンク |
サイトマップ 現在位置: ホーム 2009年5月号

2009年6月1日更新

一橋植樹会ホームページへようこそ。

私達は国立キャンバス100年の森プロジェクトを推進します。

一橋植樹会は、一橋大学の掲げる方針・計画に沿い、キャンバスの緑化推進、環境整備・保全に必要な援助を長期継続的に行うことの目的としています。

如水会員の皆さんだけでなく、教職員・学生の皆さんにも植樹会活動に参加してもらうよう呼びかけています。



西キャンバスの庭園に枯山水の出現
※画像をクリックすると拡大されます

西キャンバスの庭園に枯山水が出現した。大学施設課がこの春、芝生の整備を行った際、埋もれている庭石を十数個発見した。庭石は一定の图形を形作りながら、配置されていた。もともとここに枯山水の庭があつたらしい。枯山水は水を用いず、地形のみで山水を表現する庭である。施設課ではこの庭を再現した。石と砂砾を用いて、緑はない。しかし表現された「山水」はキャンバスの庭園全体にアクセントをついている。

文: 佐藤征男

掲示板

掲示板だけを拡大

ページが見つかりません

掲示板掲載申し込みは[こちら](#)

作業

▲今後の作業予定

顧問の福嶋先生のご都合に合わせ、作業日の曜日を木曜日から金曜日に変更致しました。各月の作業日は下記の通りです。ご確認下さい。

(平成21年度上半期)

- ・ 6月19日(金)13:30 職員集会所
- ・ 7月17日(金)13:30 職員集会所
- ・ 8月 作業なし
(暑さと学生の夏休みの為)
- ・ 9月11日(金)13:30 職員集会所
※作業は14:00開始

※3時限受講の学生は14:35集合

[▲5月22日\(金\)第66回月例作業](#)

[▲実施作業一覧へ»](#)

作業参加申込

一橋植樹会では活動に賛同し、会員として年会費で支援していただける方、作業に参加して下さるボランティアの方を募集しています。
入会に関する質問にお答えしますので[クリック](#)して下さい。

[作業参加申込はこちら»](#)

会員登録

入会に関しましては、必要事項記入の上、支払方法「如水会DCカード口座よりの自動引落し」を選択し、「登録」ボタンを押していただければ、すぐに会員として登録されます

[会員登録はこちら»](#)

卒業記念植樹支援要綱

What's New

・ 第36回一橋植樹会総会開催

例年、親桜の時期に開催された総会ですが、決算・監査実務が間に合わせ難い問題より、多くの会員からの期待に反するも今年から一月遅い5月開催に舵を切りました。幸い、天候に恵まれた5月10日(日)11時より佐野書院において、大学側から杉山学長、田崎教授、米山教授、筒井教授、林教授を始め11名、OB・学生を含め合計92名の出席の下で開催、役員改選に伴う新体制、昨年度決算及び今年度の予算・活動計画等について承認頂き満りなく閉会しました。総会審議の内容については総会報告として、本HP更新と競争するようなタイミングで各会員のお手許へ新年度会費のお願いと一緒に届く手帳となっていますが、決算・予算の資料並びに新役員体制下の布陣については今年度からHPにも記録として残すこととしました。

詳しくは[こちら](#)



議事進行



退任挨拶の加納誠三会長
(昭37桂)



表彰された岩崎真郷さん
(平21法)



挨拶される杉山学長



5年間の緑地整備の成果を見る

総会終了後はホールに会場を移して恒例の懇親立食パーティに楽しい一時を過ごしました。



挨拶される田崎教授

乾杯の発声をされる
中村敬太郎氏(昭25)[支援要綱はこちら](#)

植生リスト

[植生リストを公開しました。](#)

今月の野鳥

今月は都合によりお休みさせて頂きます。

キャンパスの四季

今月の花はコブシの巨樹です

[画像を拡大](#)

文: 佐藤征男

野球場西側に鎮座するコブシは幹周り4メートル、樹高10メートル以上ある。キャンパスで落葉広葉樹の巨木とは珍しい。新緑の葉をたわわにつけ、樹勢も衰えていない。

[詳細](#)

バックナンバー

次に関する過去の掲載記事をご覧いただけます。ご参考してください。

- [トップページ](#)
- [実施作業](#)
- [今月の野鳥](#)
- [キャンパスの四季](#)
- [寄稿文・他](#)

キャンバスマップ



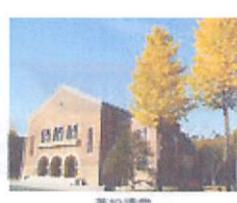
一橋植樹会活動工

リアマップです

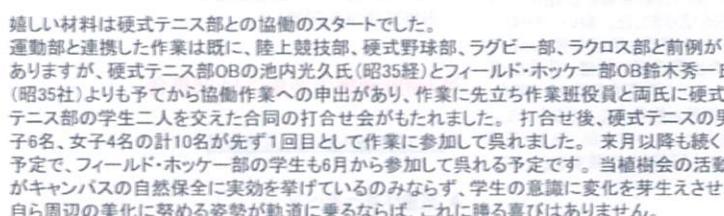


野鳥エリアマップで

す



兼松講堂



作業前

作業中

作業後



嬉しい材料は硬式テニス部との協働のスタートでした。

運動部と連携した作業は既に、陸上競技部、硬式野球部、ラグビー部、ラクロス部と前例がありますが、硬式テニス部OBの池内光久氏(昭35)とフィールド・ホッケー部OB鈴木秀一氏(昭35社)よりも予てから協働作業への申出があり、作業に先立ち作業班役員と両氏に硬式テニス部の学生二人を交えた合同の打合せ会がもたれました。打合せ後、硬式テニスの男子6名、女子4名の計10名が先ず1回目として作業に参加して呉れました。来月以降も続く予定で、フィールド・ホッケー部の学生も6月から参加して呉れる予定です。当植樹会の活動がキャンパスの自然保全に実効を挙げているのみならず、学生の意識に変化を芽生えさせ、自ら周辺の美化に努める姿勢が軌道に乗るならば、これに勝る喜びはありません。

一般市民の見る目(杉本 堅城 昭35経)

母校のロマネスク様式の建築物に魅了される一般市民も多い。国分寺に住む歯科医でフォトグラファーの伊藤龍也さんもその一人である。校舎の気品ある美しさが自分の心を癒してくれる所以、時々、校舎に来ているが、もう20年になるという。伊藤さんは多摩地区の情報誌『多摩ら・び』に寄稿しており、『一橋大学の兼松講堂とロマネスク建築の校舎』のテーマで、建物をあらゆる角度から写真に撮り、校舎の円形アーチの特色とか、兼松講堂に多数見られる妖怪彫刻など、玄人ハダシの解説をしてくれている。そして次の言葉で締めくくっている。



兼松講堂

『建物はただ建っていれば良いというものではなく、周囲の環境が重要と思われます。もし、これらの建物がボンタンとあったらどうでしょうか。折角の美術品が台無しです。春の花々、秋の紅葉と共に年輪を刻むことのできるこの建物たちは、なんと幸せなことでしょう』 キャンバ

スの美化に努める一橋植樹会への応援歌でもある。

・キャンパス外活動の報告とお知らせ

1、昨年10月30日三井物産の千葉県亀山山林での三井フォレストとの合同研修については既報の通りですが、加納前会長の発案で一橋植樹会は記念プレートを作り、研修現場に設置しました。



亀山山林で研修



今後も機会を捉えて次回の研修を行う予定です。卒業生会員の他に学生会員の参加を期待します。(昨年参加者13名中、学生会員1名のみ)

2、本年度第1回目の研修活動を下記の要領で行います。

1)研修内容:

群馬県沼田市玉原高原でブナ林再生作業への参加、玉原高原・湿原の自然観察、当会顧問の福嶋司先生が理事長を務められるNPO「玉原の自然を守り育てる会」の定期作業に合流する。福嶋先生は世界的なブナ、ブナ林の研究者であられ、玉原での現場研究活動は20年以上の実績があります。

2)日程:

6月27日～28日(1泊2日) 宿泊は民宿「つつみスクエア」
27日: 呈現地集合、作業約3時間 夜、福嶋先生の座学を予定、
28日: 午前は作業の続き、午後は自然観察

3)費用:

交通費を除き約1万円以内

興味のある会員の方は早めに是非如水会事務局(TEL:03-3262-0111 匹田さん)までお問合せ下さい。学生参加者には大幅な学割を考慮します。

・4月新規登録会員

前月に続き、4月中にOB20名、学生1名の計21名の方にご入会頂きました。ご支援ありがとうございます。今後ともよろしくお願ひいたします。

会員の詳細は[こちら](#)

なお、入会に関しましては、[会員登録はこちら](#)をクリックしていただき、必要事項記入の上、支払方法「如水会DCカード口座よりの自動引落し」を選択し、「登録」ボタンを押していただければ、すぐに会員として登録されます。

© 一橋植樹会

| [ホーム](#) | [国立キャンパス緑地基本計画](#) | [実施作業一覧](#) | [会員登録](#) | [作業参加申込](#) | [定款](#) | [リンク](#) | [役員・会員](#) | [サイトマップ](#) |

アンケートにご協力下さい

ホームページに対する
ご意見・ご感想も
ぜひお聞かせ下さい

[ここをクリック](#)

皆様の声

ご意見、ご要望、投稿などは[こちら](#)

※メールの宛て先は一橋植樹会事務局となっています



Let's Green & Clean
一橋植樹会



ゾーニングマップ
はこちらから



野鳥マップ
はこちらから

| ホーム | 国立キャンパス緑地基本計画 | 実施作業一覧 | 会員登録 | 作業参加申込 | 定款 | 役員・会員 | リンク |
サイトマップ 現在位置: ホーム 2009年6月号

2009年6月26日更新

一橋植樹会ホームページへようこそ。

私達は国立キャンパス100年の森プロジェクトを推進します。

一橋植樹会は、一橋大学の掲げる方針・計画に沿い、キャンパスの緑化推進、環境整備・保全に必要な援助を長期継続的に行うことの目的としています。

如水会員の皆さんだけでなく、教職員・学生の皆さんにも植樹会活動に参加してもらうよう呼びかけています。



樹名板取付け作業
※画像をクリックすると拡大されます

6月5、7日開催されたKODAIRA祭の植樹会コーナーで、OB、学生対象に樹名板作りを行いました。4月、キャンパスの目立つ木に樹名板が掛けられました。板の材料はキャンパスで管理上伐採された枝、幹です。樹木の名を知れば、樹木と仲良くなれます。自分が書いた樹名板を見れば親しさも格別です。今回は20枚ほどの樹名板を掛けて回りました。

文: 佐藤征男

What's New

- 第13回KODAIRA祭(6/6~7)に参加して
1、特別清掃作業(東キャンパス、5月28日午後)
KODAIRA祭実行委員会より申入れあつた準備の為の特別清掃作業、前日からの雨にも拘らず39名の学生、14名のOBを含む総勢55名が参加して予定通り実施しました。KODAIRA祭実行委員会主導の下に行いたいとの意向を受けて植樹会は支援に徹する方針で臨みました。予定した作業の100%をやり遂げることは出来ませんでしたが、来場者を迎える準備は整えられました。

作業の詳細は[こちら](#)

[作業参加申込はこちら](#)

会員登録

入会に関しましては、必要事項記入の上、支払方法「如水会DCカード口座よりの自動引落し」を選択し、「登録」ボタンを押していただければ、すぐに会員として登録されます

[会員登録はこちら](#)

卒業記念植樹支援要綱



[支援要綱はこちら](#)

強いリーダーシップでこの作業を指揮された二宮委員長の感想は[こちら](#)

2、第13回 KODAIRA祭に参加(6月6、7日)

KODAIRA祭は植樹会として昨年に続き3回目の参加です。ブースは東1号館1202号室。今回は学生理事の中西晶子さん、山本華代さん、石田亮平君を中心となって企画から運営まで行いました。今回も好評だった「森のクラフト教室」を中心に据えました。クラフト材料のドングリは昨年秋に採取しています。整備のため伐採された幹や枝を使って事前にクラフト用に用意しました。今回は学生たちが積極的に子供達の指導を行いました。両日、期待通り多数の親子で賑わいました。



2日間盛況でした



学生がクラフトを指導

今回はOB、学生向けに樹名板作りを行いました。西キャンパスの目立つ樹木に、樹名板がこの春から樹木に掛け始められました。既に60枚になります。板は事前に大学の施設課に用意して頂きました。板に樹木の種名と属する科名を書き、シユロ縄をつけます。後日、それぞれの樹木に掛けて行きます。裏には作成者の名前を書き込む人も多く、良い記念となるでしょう。又、バネル展示を見た後、多くの人が、「草木の名前、どれだけ読めるかな?」コーナーで、難しい草木の漢字読み方テストに挑戦していました。毎回、顔を見せてくれる市民のリビーターも多くなりました。OB、学生、教職員が一体となった植樹会ですが、KODAIRA祭は市民に植樹会の活動を紹介する貴重な場になっています。



クラフト・完成！

樹名板・完成！

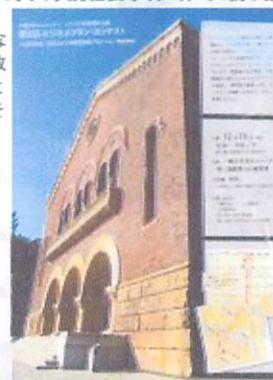
どれだけ読めるかな？

今回のリード役の一人、中西晶子さんの奮闘記は[こちら](#)

一橋大学街づくり授業における緑化班の思い出 一橋大学大学院社会学科 林 大樹(昭59博社)

母校にあって「人間環境キー・ステーションとまちづくり」なる授業講座が設けられて7年が経過しました。国家行政とも、企業経営とも異なる特性をもつコミュニティと市民社会組織を深く研究し、新しい社会問題を解明し、解決策を提案していくといった林 大樹教授が中心になって国立の街づくりというユニークなテーマに取組まれてます。学地協同とも言える本プロジェクトは当植樹会活動との接点も感じさせます。今回、ご多忙の中無理を申し上げ、体験談を寄稿して頂きました。

詳しくは[こちら](#)



一橋大学コミュニティ・ビジネス企業講座主催 ビジネス・コンテスト開催

6月19日(金)第68回月例作業

梅雨の谷間の好天に恵まれました。福嶋顧問に、教職員3名、OB38名、学生25名の総勢67名が予定より少し遅れ3班に分けて作業スタート。

詳しくは[こちら](#)



スキ野ゾーン



作業後

植生リスト

[植生リストを公開しました。](#)

今月の野鳥

今月は都合によりお休みさせて頂きます。

キャンパスの四季

今月の花はスイレンです



[画像を拡大](#)



[画像を拡大](#)

文・佐藤征男

写真・坪谷英樹、佐藤征男

梅雨に入ると、西キャンパスの噴水池、東キャンパスの丸池にスイレンが咲いています。花は大形で、華麗だが清楚な雰囲気があります。花期が長く、夏の間咲いています。

[詳細](#)

バックナンバー

次に関する過去の掲載記事をご覧いただけます。ご参考にしてください。

- [トップページ](#)
- [実施作業](#)
- [今月の野鳥](#)
- [キャンパスの四季](#)
- [寄稿文・他](#)

キャンバスマップ



一橋植樹会活動工



リアマップです



野鳥エリアマップで



す

西キャンパス主庭園



尚、今年2月西キャンパス陸上競技場南端から如意団道堀、岸田ロード沿いに発見された樹木の無断伐採に付いて、大学側より厳しい告示が出されました。キャンパスは「国立キャンバス緑地基本計画」に基づき、植樹会と協力して植栽、管理を行っているもので大学に無断で伐採することは許されぬという趣旨ですが、陸上競技場～硬式野球グラウンド南側を走る道路には障害物が置かれたりして「又も！」と思わせる事態が出来ました。今後、二度とこのような行為が起きぬことを願って止みません。

5月新規登録会員

前月に続き、5月中旬にOB24名、職員11名の計35名の方にご入会頂きました。ご支援ありがとうございます。今後ともよろしくお願ひいたします。

会員の詳細は[こちら](#)

なお、入会に関しましては、[会員登録はこちら](#)をクリックしていただき、必要事項記入の上、支払方法「如水会DCカード口座よりの自動引落し」を選択し、「登録」ボタンを押していただければ、すぐに会員として登録されます。

皆様の声

ご意見、ご要望、投稿などは[こちら](#)
※メールの宛て先は一橋植樹会事務局となっております

アンケートにご協力下さい

ホームページに対する
ご意見・ご感想も
ぜひお聞かせ下さい

[ここをクリック](#)

© 一橋植樹会

| [ホーム](#) | [国立キャンバス緑地基本計画](#) | [実施作業一覧](#) | [会員登録](#) | [作業参加申込](#) | [定款](#) | [リンク](#) | [役員・会員](#) | [サイトマップ](#) |



Let's Green & Clean
一橋植樹会



ゾーニングマップ
はごちらから



野鳥マップ
はごちらから

| ホーム | 国立キャンパス緑地基本計画 | 実施作業一覧 | 会員登録 | 作業参加申込 | 定款 | 役員・会員 | リンク |
サイトマップ 現在位置: ホーム 2009年7月号

2009年7月27日更新

一橋植樹会ホームページへようこそ。

私達は国立キャンバス100年の森プロジェクトを推進します。

一橋植樹会は、一橋大学の掲げる方針・計画に沿い、キャンパスの緑化推進、環境整備・保全に必要な援助を長期継続的に行うことの目的としています。

如水会員の皆さんだけでなく、教職員・学生の皆さんにも植樹会活動に参加してもらうよう呼びかけています。



植樹会室
※画像をクリックすると拡大されます

植樹会室(施設課分室)がいよいよ本格的に利用できるようになりました。植樹会室は西キャンパス別館の南側にある車庫の一部を改造して集会室としたものですが、学生班によってこの度、パソコン、冷蔵庫、食器棚、資財棚、下駄箱などが備えられました。ミーティングや小規模な研修会などを開催できます。また、植樹会パソコンへの情報一元化により、植樹会情報の蓄積、発信が可能となります。これにより、大学での植樹会の扱い所ができるようになりました。なお、使用に当たっては施設課(休日は西守衛所)で室の鍵を借りることが必要です。

文: 佐藤征男

What's New

7月17日(金)第69回月例作業

前日迄の雨が朝まで残り月例作業の可否が危惧されましたが、昼前にはその雨も上がり予定通り取り掛かることが出来ました。今月は植樹会としての通常の作業が東西両キャンパスの4箇所で行なわれ、加えてラグビー部、男女ラクロス部両部の部員によるラグビー場周辺の清掃作業の支援もありました。予想を超える部員117名の参加と活躍はラグビー場とその周辺を見違えるように変えました。今後も定期的に取組めば、常に身の回りが綺麗に保たれます。他の運動部も追随して身の回りの環境美化に積極的に取組んで欲しいものです。

詳しくは [こちら](#)

東キャンパス



掲示板

掲示板だけを [拡大](#)

ページが見つかりません

掲示板掲載申し込みは [こちら](#)

作業

▲今後の作業予定

顧問の福嶋先生のご都合に合わせ、作業日の曜日を木曜日から金曜日に変更致しました。各月の作業日は下記の通りです。ご確認下さい。

(平成21年度上半期)

- ・ 8月 作業なし
(暑さと学生の夏休みの為)
- ・ 9月11日(金)13:30 職員集会所
※作業は14:00開始

※3時限受講の学生は14:35集合

▲ [7月17日\(金\)第69回月例作業](#)

▲ [実施作業一覧へ](#)

作業参加申込

一橋植樹会では活動に賛同し、会員として年会費で支援していただける方、作業に参加して下さるボランティアの方を募集しています。
入会に関する質問にお答えしますので [クリック](#)して下さい。

[作業参加申込はこちら](#)

会員登録

入会に関しましては、必要事項記入の上、支払方法「如水会DCカード口座よりの自動引落し」を選択し、「登録」ボタンを押していただければ、すぐに会員として登録されます

[会員登録はこちら](#)

卒業記念植樹支援要綱

図書館南

[支援要綱はこちら](#)

ラグビー場周辺の美化、清掃作業に参加した学生を代表してラグビー部副主将 作井健一君が感想文を寄せてくれたので、披露申し上げます。

詳細は[こちら](#)

閑話休題—クローバーへの想い—

一橋大学大学院商学研究科生物学教室 教授 筒井泉雄
前号の林 大樹教授に続いて、今月は筒井泉雄教授にクローバーと英国体験を織り交ぜたエッセイを寄稿して頂きました。詳細は[こちら](#)

玉原高原ブナ林でのキャンバス外活動(6/27~28)の報告

前号でお知らせしたように、昨年に続いて玉原高原でのキャンバス外研修を実施しました。幸い、天候にも恵まれ、福嶋顧問について7名の参加者は非常に貴重な体験を積むことが出来ました。今回初参加の高塙恭幸氏(昭43経)にその体験談を寄稿して頂きました。詳細は[こちら](#)



植樹会の活動の基本は施設も含めキャンバスの自然の保存にあります。環境問題が重要視される今日、時間と体の許す限り、キャンバス外にも目を向けようとの発想から、昨年の総会で定款を変更し、キャンバス外活動も公認のものとした経緯があります。昨年の千葉県鬼山山林(三井物産所有)での研修もその一環でした。今後出て来る新しい企画に奮ってご参加下さい。

6月新規登録会員

前月に続き、6月中にOB9名、職員1名、学生1名の計10名の方にご入会頂きました。ご支援ありがとうございます。今後ともよろしくお願ひいたします。

会員の詳細は[こちら](#)

なお、入会に関しては、[会員登録はこちら](#)をクリックしていただき、必要事項記入の上、支払方法「如水会DCカード口座よりの自動引落し」を選択し、「登録」ボタンを押していただければ、すぐに会員として登録されます。

植生リスト

[植生リストを公開しました。](#)

今月の野鳥

今月は都合によりお休みさせて頂きます。

キャンバスの四季

今月の花は[ノウゼンカズラ](#)です



[画像を拡大](#)

文:佐藤征男
写真:坪谷英樹

夏が盛りになると、西キャンバス西プラザ前の棚にノウゼンカズラが美しい花を咲かます。この棚がある小公園は2006年の「緑のデザイン賞(国土交通大臣賞)」を獲得した庭園です。夏の暑い時期にハッとするような鮮やかな色の花を付けるノウゼンカズラはこの名庭園の夏の主役ともいえます。

[詳細](#)

バックナンバー

次に閲する過去の掲載記事をご覧いただけます。ご参考にしてください。

- [トップページ](#)
- [実施作業](#)
- [今月の野鳥](#)
- [キャンバスの四季](#)
- [寄稿文・他](#)

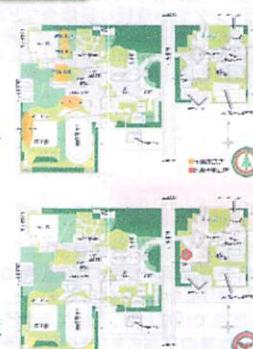
キャンバスマップ



一橋植樹会活動工
リアマップです



野鳥エリアマップで
す



皆様の声

ご意見、ご要望、投稿などは[こちら](#)
※メールの宛て先は一橋植樹会事務局となっていま
す



Let's Green & Clean
一橋植樹会



ゾーニングマップ
はこちらから



野鳥マップ
はこちらから

| ホーム | 国立キャンバス緑地基本計画 | 実施作業一覧 | 会員登録 | 作業参加申込 | 定款 | 役員・会員 | リンク | サイトマップ 現在位置: ホーム 2009年9月号

2009年9月25日更新

一橋植樹会ホームページへようこそ。

私達は国立キャンバス100年の森プロジェクトを推進します。

一橋植樹会は、一橋大学の掲げる方針・計画に沿い、キャンバスの緑化推進、環境整備・保全に必要な援助を長期継続的に行うことの目的としています。

如水会員の皆さんだけでなく、教職員・学生の皆さんにも植樹会活動に参加してもらうよう呼びかけています。



会員が1,000名を突破！毎月行われた作業も70回になりました
※画像をクリックすると拡大されます

一橋植樹会の会員数は2009年7月末で1000人の大台を突破、1002名となりました。植樹会は武蔵野の名残を残す母校キャンバスの緑を守り、景観を次代に引き継いで行こうと言う運動です。

会員は卒業生、学生、教職員の三位一体で構成されていますが、会員数からして中心は90%を占める卒業生です。活動基盤の安定のため、今後も更に会員増強が必要となります。今後の課題は会員世代の若返りにあります。現下の会員分布では昭和50年代までの卒業生が約90%、平成年代は7%と言った状況です。

植樹会活動の灯を守り、順次若い世代に引き継いで行ける会員分布を目指します。

文:鈴木 熱

What's New

9月11日(金)第70回月例作業

新生植樹会のボランティア活動開始から70回目の定例作業となる節目の日でした。イベントとしては季節柄の「月見の宴」が作業後のお楽しみです。8月は作業がなかったので、キャンバスは、全般的に雑草が目立っていました。そこで作業場所を西キャンバスの主庭園、同南西コーナー(如意団部室)付近及び今夕のイベント会場であるスキ野ゾーンの3箇所に絞り、草刈を重点的に行いました。大学が夏休み中ということから今回の活動には学生の参加が少なかったのですがOB中心の熱心な、且つ手馴れた作業でこの2ヶ月間に繁った夏草や蔓の類を一掃しました。

詳しくは[こちら](#)

[作業参加申込はこちら](#)

会員登録

入会に関しましては、必要事項記入の上、支払方法「如水会DCカード口座よりの自動引落し」を選択し、「登録」ボタンを押していただければ、すぐに会員として登録されます

[会員登録はこちら](#)

掲示板

[掲示板だけを拡大](#)

ページが見つかりません

[掲示板掲載申し込みはこちら](#)

作業

▲今後の作業予定

(平成21年度下半期)

- ・ 10月16日(金)13:30 職員集会所 尚、一橋祭準備の為の特別共同清掃作業を別途10月22日(木)に行います。集合は13:30職員集会所です。
- ・ 11月27日(金) 同上
- ・ 12月18日(金) 同上
- ・ 1月22日(金) 同上
- ・ 2月 一受験期、寒いこともあります。休みです。—
- ・ 3月18日(木) 同上 ※作業は14:00開始

[※3時限受講の学生は14:35集合](#)

[▲9月11日\(金\)第70回月例作業](#)

[▲実施作業一覧へ](#)

作業参加申込

一橋植樹会では活動に賛同し、会員として年会費で支援していただける方、作業に参加して下さるボランティアの方を募集しています。

入会に関する質問にお答えしますので[クリック](#)して下さい。

[作業参加申込はこちら](#)

西キャンパス主庭園一帯



スキ野ゾーン



特別寄稿ー矢野二郎先生像のことー
一橋大学社会学研究科教授田崎宣義

今日は田崎宣義教授に母校の歴史に触れる興味深い一文を寄稿して頂きました。詳細は[こちら](#)

月見の宴（北川 修司 昭38商）

月例作業の後の恒例の反省会に今回は「月見の宴」を用意しました。会場(スキのゾーン)には秋の七草のハギ、スキ、キヨウ、ナデシコ、クズ、フジバカマ、オミナエシの内、タイミングよく存在感を示していたのはスキ、オミナエシとハギだけでした。月は未だ太陽が高い為(午後4時前後)見えませんでしたが、遠く九州は九重山から移植した由緒あるスキは、姿も一際優美です。一同「広大なスキの原に大きな満月が昇る」日本の原風景を想いながら、一杯傾けつつ束の間の宴を楽しみました。詳細は[こちら](#)



一橋祭への参加決定

今秋も一橋植樹会として一橋祭に参加します。3回目に当たります。当植樹会の存在を、活動を多くの人に知って貢い、理解を深めて欲しいのが第一の目的ならば、現役学生諸君にどんどん入会して一緒に当会を支えて欲しいとの願いもあります。同時に、多数のOB諸氏が立ち寄り旧交を温める場として、学生諸君と交流する場としての意義も大きいと思われます。そんな沢山の思いを乗せて、今年も動き出します。会場は既に西本館の22番教室と決定しました。平林君、嶋村さんの2人の学生理事が中心となってこれから楽しい企画を詰めて参ります。ご期待下さい。そして、期間中一度はこの教室へお立ち寄り下さい。お待ち申し上げています。尚、これに先立ち一橋祭実行委員会と共同の特別清掃作業を10月22日に実施の予定です。ご都合の付く方は月例作業予定をご確認の上、ご参加下さい。

昨年の一橋祭の光景



キャンパス外研修のお知らせ（幹事：企画総務室）

下記の要領で、キャンパス外研修会を開催しますので、希望者は申込願います

1) 日時：2009年12月4日(金) 10:00～15:30

※万一荒天等で中止の場合、12月10日(木)に順延します

2) 場所：(1)明治神宮(渋谷区) 午前 (適宜昼食)

(2)自然教育園(目黒区) 午後

(テーマ)造成された森(1)と島のように残された森(2)の比較観察

(参加費用)@￥500(教育園入園料と資料代)

交通費と昼食代は各自負担願います

3) 講師：福嶋司先生(当会顧問)、目黒自然教育園研究者

卒業記念植樹支援要綱

[支援要綱はこちら](#)

植生リスト

[植生リストを公開しました。](#)

今月の野鳥

今月は都合によりお休みさせて頂きます。

キャンパスの四季

今月の花はキンモクセイです



[画像を拡大](#)

文：佐藤征男
写真：坪谷英樹

ソメイヨシノなど桜のなまが、いち早く紅葉してくる。ほのかに甘い香りが漂う。キンモクセイが今年も開花し、キャンパスに秋の訪れを告げる。

[詳細](#)

バックナンバー

次に関する過去の掲載記事をご覧いただけます。ご参考してください。

- [トップページ](#)
- [実施作業](#)
- [今月の野鳥](#)
- [キャンパスの四季](#)
- [寄稿文・他](#)

キャンパスマップ



一橋植樹会活動エリアマップです



野鳥エリアマップで

す

皆様の声

ご意見、ご要望、投稿などは[こちら](#)

※メールの宛て先は一橋植樹会事務局となっています

- (参考図書)いつまでも残しておきたい「日本の森」福嶋司先生著、リヨン社
 4)集合場所と時間: 09:45 JR山手線原宿駅前
 5)募集対象: 一橋植樹会々員及び家族を優先(募集人員20名~50名)
 　※非会員についてはお断りする場合があります
 6)申込受付: 電話またはメール(11月20日〆)
 　一橋植樹会事務局(如水会業務部)匹田雪香さん
 　(電話) 03-3262-0111
 　(メール) soumu-7@bz01.plala.or.jp

尚、三井物産フォレスタ社との第2回合同研修は来年以降に順延となりました。

・神奈川県立大船高校新聞委員会一行の来学

8月27日(木)午後、神奈川県立大船高校の新聞委員会の芳賀先生(顧問)、織田さん(2年)、多田君(1年)の3人が「キャンバスの緑」を取材に訪れられました。大学側からは伊藤施設課長代理に当会からは旗野会長、作業班の志田副会長、湯川理事、広報班からは西村理事が応対しました。キャンバスの緑の保全、当会の歴史、活動の足跡をパワーポイントを使って紹介、その後はキャンバス・ツアーや主要ルートに沿って案内しました。同校は北鎌倉の円覚寺の上に位置する高校で年に数回、学内新聞を発行、毎号掲載する「緑特集」と銘打ったシリーズ記事に今回「学校での植樹」をテーマに採り上げたそうです。一橋大学と植樹会のHPを見て今回の訪問取材を決めたとのことでした。植栽された樹木が緑の自然に溶け込んでる様に感心していました。古い建築物によく調和することにも良い印象を抱かれました。同校から最近一橋大学に進学した生徒は居ないそうですが、特集記事を読んで本学へ入学する人が出て来て呉れるでしょうか?

楽しみです。



植樹会室で取材の様子

・7.8月新規登録会員

6月に続き、7~8の2ヶ月間でOB11名、職員1名、学生1名の計13名の方にご入会頂きました。ご支援ありがとうございます。今後ともよろしくお願いいたします。

会員の詳細は[こちら](#)

なお、入会に関しましては、[会員登録はこちら](#)をクリックしていただき、必要事項記入の上、支払方法「如水会DCカード口座よりの自動引落し」を選択し、「登録」ボタンを押していただければ、すぐに会員として登録されます。

・会員数の推移

会員種類	05年3月末 (H1.3)	06年3月末 (H2.3)	07年3月末 (H3.3)	08年3月末 (H4.3)	09年3月末 (H5.3)	09年8月末 (H6.3)
一般	140	222	519	671	850	874
A 教員		11	16	36	47	45
B 嘱託		15	31	29	35	37
(合計)	(140)	(348)	(566)	(730)	(932)	(956)
団 体	9	15	16	17	17	16
特 別	1	3	5	5	5	5
学 生	15	41	56	33	41	32
合 計	165	467	640	791	965	1,009

[クリックして拡大](#)

アンケートにご協力下さい
 ホームページに対する
 ご意見・ご感想も
 ぜひお聞かせ下さい
[ここをクリック](#)

| [ホーム](#) | [国立キャンバス緑地基本計画](#) | [実施作業一覧](#) | [会員登録](#) | [作業参加申込](#) | [定款](#) | [リンク](#) | [役員・会員](#) | [サイトマップ](#) |



Let's Green & Clean
一橋植樹会



ゾーニングマップ
はごちらから



野鳥マップ
はごちらから

| ホーム | 国立キャンパス緑地基本計画 | 実施作業一覧 | 会員登録 | 作業参加申込 | 定款 | 役員・会員 | リンク |
サイトマップ 現在位置: ホーム 2009年10月号

2009年11月17日更新

一橋植樹会ホームページへようこそ。

私達は国立キャンパス100年の森プロジェクトを推進します。

一橋植樹会は、一橋大学の掲げる方針・計画に沿い、キャンパスの緑化推進、環境整備・保全に必要な援助を長期継続的に行なうことを目的としています。

如水会員の皆さんだけでなく、教職員・学生の皆さんにも植樹会活動に参加してもらうよう呼びかけています。

一橋植樹会の旗ができました！



旗を手にする旗野会長(左)と平林学生理事(右)
※画像をクリックすると拡大されます

大きい旗は赤い地の如水会の旗にサイズを合わせました。二つ並べると紅白の組み合わせになります。総会等の行事に使用します。又、観察会等に使用する小旗も作成しました。

11月1日、昭43年会のキャンパス・ツアでも早速活用されました。

写真・文: 佐藤 征男

What's New

10月16日(金)第71回月例作業

秋晴れの下、総勢53名参加してみっちり2時間作業に汗を流しました。参加人数も勘案しての作業場所4箇所への較り込みでしたが、タフな状況はそれでも未だやり残しを出し、次回の一橋運営委員会との協働の特別清掃に委ねることになりました。

詳しくは[こちら](#)



西キャンパス主庭園一帯
作業中

岸田ロード
作業前

岸田ロード
作業後

今年も一橋祭に参加(10月31日～11月2日)

一橋祭運営委員会を支援する特別清掃作業に始まり、三日間植樹会のベースとなった西本館22番教室では展示、「森のクラフト教室」等に今年も賑わいを見せました。来場者はキャンパス・ツアにも参加して下さい、母校の自然に親しき接し楽しまれていました。

(1) 一橋祭の為の特別清掃作業

一橋祭に綺麗に清掃した状態で来場者をお迎えしようと、今年も一橋祭運営委員会が主体となり、植樹会が支援する恰好で、10月22日(木)予定通り実行しました。薄曇ながら絶好の作業日和、学生も93名も集まって呉れ、植樹会からはOB15名が参加して運営委員会の定めた東西キャンパス9箇所で作業を行いました。

詳細は[こちら](#)

併せて、一橋祭運営委員会の福地委員長(法3年)からの寄稿文を披露致します。

2009年
12月4日(金)

掲示板

掲示板だけを拡大

ページが見つかりません

掲示板掲載申し込みは[こちら](#)

作業

興味のある方は

▲今後の作業予定

(平成21年度下半期)

- ・ 11月27日(金) 同上
 - ・ 12月18日(金) 同上
 - ・ 1月22日(金) 同上
 - ・ 2月
—受験期、寒いこともありますのでお休みです。—
 - ・ 3月18日(木) 同上
- ※作業は14:00開始

※3時限受講の学生は14:35集合

[▲10月16日\(金\)第71回月例作業](#)

[▲実施作業一覧へ](#)

作業参加申込

一橋植樹会では活動に賛同し、会員として年会費で支援していただける方、作業に参加して下さるボランティアの方を募集しています。
入会に関する質問にお答えしますので[クリック](#)して下さい。

[詳細はこちら](#)

(2) 一橋祭

今回も学生理事が中心となって企画から運営まで行ないました。会場は西本館22番教室。会場中央にはキャンバスの草花が生けられ、植樹会活動紹介のパネルやキャンバスの植生の展示を行い、植樹会活動の紹介に努めました。会場には大人の為の多目的スペースやドリンクコーナーが用意され、賑やかな交歓風景が3日間展開しました。

今回も3日間連続で親子を対象とした「森のクラフト教室」を開きました。クラフト材料のドングリや枝などは事前にキャンバスで採取、クラフト用に用意しました。学生達が積極的に子供達の指導を行ないました。3日間、期待通り多数の親子で賑わいました。多目的スペースには「植物漢字クイズ」なども用意されました。

森のクラフト教室
見本の数々作品作りに熱中する子供達と
見守る講師役

出来上がり!

(3) キャンバス・ツアー

今年からは、期間中毎日キャンバス・ツアーを組む計画を立てました。一般的の来場者にもご参加頂き喜んで貰えたと思います。

ガイド役は田中顧問と佐藤副会長が担ってくれました。

ガイド役の田中政彦氏を
先頭に一西プラザ脇ひょうたん池に鴨が
多数集まっています

(4) 昭43年会のキャンバス・ツアー

中日の11月1日午後には昭和43年卒業の有志が企画されたキャンバス・ツアーのお手伝いをすることになりました。

ガイド役には佐藤副会長、国持理事、植樹会活動が植樹からキャンバスの緑の保全に転換してからの苦労談も披露しながら、西キャンバスのコースを一小時間案内しました。参加された皆さんは熱心に説明に聞き入って居られました。世話役の御一人、堀内氏から感想文を寄稿して頂いたので披露申し上げます。

[詳細はこちら](#)

参加者記念写真

ガイド役佐藤征男氏の説明に
聞き入る参加者

9月、10月新規登録会員

9月は7名のOB、10月は昭和34年、昭和44年、昭和54年各卒業年次の周年記念大会における当植樹会の積極的な紹介活動が奏功し72名のOBに加え、教員1名、学生1名の計74名と2ヶ月で81名の方にご入会頂きました。ご支援ありがとうございます。今後ともよろしくお願ひいたします。

[会員の詳細はこちら](#)

なお、入会に関しましては、[会員登録はこちら](#)をクリックしていただき、必要事項記入の上、支払方法「如水会DCカード口座よりの自動引落し」を選択し、「登録」ボタンを押していただければ、すぐに会員として登録されます。

[作業参加申込はこちら](#)

会員登録

入会に関しましては、必要事項記入の上、支払方法「如水会DCカード口座よりの自動引落し」を選択し、「登録」ボタンを押していただければ、すぐに会員として登録されます

[会員登録はこちら](#)

卒業記念植樹支援要綱

[支援要綱はこちら](#)

植生リスト

[植生リストを公開しました](#)

今月の野鳥

今月は都合によりお休みさせて頂きます。

キャンバスの四季

今月の花はイロハモミジです

[画像を拡大](#)文: 佐藤征男
写真: 一橋大学財務部施設課
坪谷英樹

本館の暗い廊下を西側へ進むと、薄紅く色づいた光が差し込む。イロハモミジだ。錦秋がここにもある。

[詳細](#)

バックナンバー

次に関する過去の掲載記事をご覧いただけます。ご参考にしてください。

- [トップページ](#)
- [実施作業](#)
- [今月の野鳥](#)
- [キャンバスの四季](#)
- [寄稿文・他](#)

キャンバスマップ

[一橋植樹会活動工場マップです](#)[西キャンバスマップ](#)[野鳥マップ](#)

す

皆様の声

ご意見、ご要望、投稿などは [こちら](#)
※メールの宛て先は一橋植樹会事務局となっていま
す

アンケートにご協力下さい

ホームページに対する
ご意見・ご感想も
ぜひお聞かせ下さい
[ここをクリック](#)

© 一橋植樹会

| [ホーム](#) | [国立キャンバス緑地基本計画](#) | [実施作業一覧](#) | [会員登録](#) | [作業参加申込](#) | [定款](#) | [リンク](#) | [役員・会員](#) | [サイトマップ](#) |



Let's Green & Clean
一橋植樹会



ゾーニングマップ
はごちらから



野鳥マップ
はごちらから

| ホーム | 国立キャンパス緑地基本計画 | 実施作業一覧 | 会員登録 | 作業参加申込 | 定款 | 役員・会員 | リンク |
サイトマップ 現在位置: ホーム 2009年11月号

2009年12月11日更新

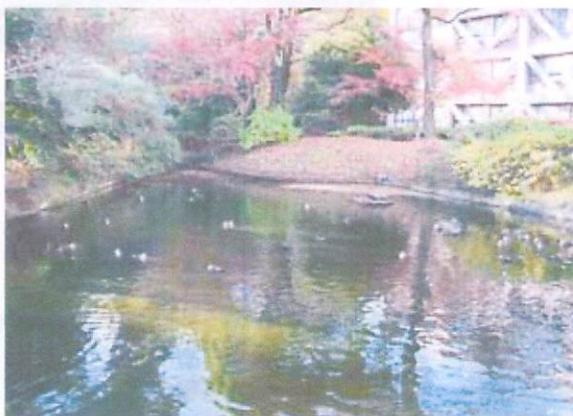
一橋植樹会ホームページへようこそ。

私達は国立キャンパス100年の森プロジェクトを推進します。

一橋植樹会は、一橋大学の掲げる方針・計画に沿い、キャンパスの緑化推進、環境整備・保全に必要な援助を長期継続的に行うことの目的としています。

如水会員の皆さんだけでなく、教職員・学生の皆さんにも植樹会活動に参加してもらうよう呼びかけています。

ひょうたん池のカルガモ 40羽を超える



※画像をクリックすると拡大されます

ひょうたん池の周辺緑地を整備し、上空から池が見えるようになってからカルガモやマガモがどこからともなく集まるようになり、現在は多い時で40羽を越えました。2年前の2倍です。ひょうたん池は安全でよほど住みやすいのでしょうか。北から渡ってきたマガモも見られ、何とも賑やかになりました。植樹会の会員が1000人を越え、ひょうたん池周辺の作業が行き届いたことに比例している、と自負しています。

文: 佐藤征男
写真: 佐藤征男、一橋大学財務部施設課 坪谷英樹

What's New

- 11月27日(金)第73回月例作業
11月の月例作業は風の無い曇り空の下で行われました。 参加人員は、OB、教職員、学生で総勢61名。 今回の作業は(1)岸田ロード周辺で前回の作業を残した箇所の整備、(2)西キャンパスの「哲学の道」近辺の清掃整備、(3)西キャフェテリア前の小庭園の清掃と磯野研究館周辺の清掃整備、(4)兼松講堂の右側及び裏側の清掃整備に加えて、年末恒例の「自然薯パーティー」用の自然薯掘りが行われました。 作業後の「自然薯パーティー」

掲示板

掲示板だけを拡大

ページが見つかりません

掲示板掲載申し込みは[こちら](#)

作業

▲今後の作業予定

- (平成21年度下半期)
- 12月18日(金) 同上
 - 1月22日(金) 同上
 - 2月
—受験期、寒いこともあります。—
 - 3月18日(木) 同上
※作業は14:00開始

※3時限受講の学生は14:35集合

[▲11月27日\(金\)第72回月例作業](#)

[▲実施作業一覧へ»](#)

作業参加申込

一橋植樹会では活動に賛同し、会員として年会費で支援していただける方、作業に参加して下さるボランティアの方を募集しています。
入会に関する質問にお答えしますので[クリック](#)して下さい。

[作業参加申込はこちら»](#)

会員登録

入会に関しましては、必要事項記入の上、支払方法「如水会DCカード口座よりの自動引落し」を選択し、「登録」ボタンを押していただければ、すぐに会員として登録されます

[会員登録はこちら»](#)

卒業記念植樹支援要綱

[支援要綱はこちら»](#)

では、今年もキャンパス産の自然薯を味わいながら、大いに盛り上りました。

詳しくは [こちら](#)

岸田ロード東側



作業前

作業前

作業後

・自然薯パーティー(11月27日)

今や恒例となった自然薯パーティーの為、今年も福島顧問指揮の下に別働隊が組織され自然薯掘りに精を出しました。今年は掘るには時期的に遅かったこともあり、不作が予想され、事実苦戦はしましたがグラウンド南側で2本、岸田ロード付近で1本を収穫、前以て購入しておいた自然薯も加えて何とかパーティーのテーブルを飾るに足る量を確保できました。今回も岸田夫人が山掛け用のマグロを調達してくれました。田中夫人、国持夫人、佐藤夫人が助っ人で女性陣が活躍。更には、山芋すりおろし器持参で久し振りに参加の兵頭氏(昭34絆)も加わり、裏方の頑張りで立派なパーティーになりました。筒井教授は差し入れの銘酒を持参して参加。マグロの山掛けには「お代わり!」の声も出て、大好評でした。学生とOBの輪があちこちにできました。月例作業には毎回、団体で参加されてる昭和41年卒業グループ、その中の一人江口清象氏から感想文をお寄せ頂けたので、披露申し上げます。

詳しくは [こちら](#)



自然薯見つけた！

収穫

・キャンバス外研修に参加して(12月4日)

植樹会の秋のイベントのひとつ「キャンバス外研修」として、天気に恵まれた晩秋の都内の森(社)2箇所を22名の参加者が見学しました。福島顧問の説明に耳を傾けつつ明治神宮(復元された森)と自然教育園(保存された森)の違いを体感する研修。参加者も「森に、樹種に詳しい人、「晩秋の景観を楽しむ」人、「都内にこんなところが再発見派の人、「それぞれの場所に過去の懐かしい思い出を抱く」人など、幸い天気に恵まれたこともありそれぞれにこの上ない研修の一日だったのではないかでしょうか。朝10時、神宮橋上での福島顧問の「自然保護・保全とは…」の説明からスタート、散策中の「樹種テスト(コナラとクスギの見分け方など)」、自然教育園での久居氏の「白金の歴史」、「アオキやミズキの天敵との戦いからくる盛衰談」あるいは座学でしたが矢野氏の「カワセミの研究・飼育奮闘談(これはまさに圧巻でした。)など材料も盛りだくさん、のんびり今は盛りのイロハモジの紅葉をゆっくり眺める間もないほどの内容の4時間強、1万5千歩超の「都内の森、体感散策ツアー」は無事終了しました。本日参加かなわなかった方に是非ともお勧めできるすばらしい「都内の森」。研修内容を復習がてら春夏秋冬再訪したい場所です。



一行の記念写真

懇親会

・11月新規登録会員

11月は18名のOB、3名の学生と計21名の方にご入会頂きました。ご支援ありがとうございます。今後ともよろしくお願ひいたします。

会員の詳細は [こちら](#)

植生リスト

[植生リストを公開しました。](#)

今月の野鳥

今月は都合によりお休みさせて頂きます。

キャンバスの四季

今月の花はサザンカです



[画像を拡大](#)

文: 佐藤征男
写真: 一橋大学財務部施設課
坪谷英樹

キャンバスが枯れ草色になると、咲き始めるサザンカ。西キャンバスの主要庭園で、樹木いっぱいに咲く花々は目立ちます。年末までがんばって咲き続けます。そして冬が厳しさを増す頃、今度はサザンカの品種、カンツバキが咲き始めます。

[詳細»](#)

バックナンバー

次に関する過去の掲載記事をご覧いただけます。ご参考にしてください。

- [トップページ](#)
- [実施作業](#)
- [今月の野鳥](#)
- [キャンバスの四季](#)
- [寄稿文・他](#)

キャンバスマップ



[野鳥エリアマップです](#)

す

[皆様の声](#)

ご意見、ご要望、投稿などは [こちら](#)

※メールの宛て先は一橋植樹会事務局となっています



Let's Green & Clean
一橋植樹会



ゾーニングマップ
はこちらから



野鳥マップ
はこちらから

| ホーム | 国立キャンバス緑地基本計画 | 実施作業一覧 | 会員登録 | 作業参加申込 | 定款 | 役員・会員 | リンク |
サイトマップ 現在位置: ホーム 2009年12月号

2009年12月25日更新

一橋植樹会ホームページへようこそ。

私達は国立キャンバス100年の森プロジェクトを推進します。

一橋植樹会は、一橋大学の掲げる方針・計画に沿い、キャンバスの緑化推進、環境整備・保全に必要な援助を長期継続的に行うことの目的としています。

如水会員の皆さんだけでなく、教職員・学生の皆さんにも植樹会活動に参加してもらうよう呼びかけています。

「作業中」の立て看板が登場！



※画像をクリックすると拡大されます

この秋から定例作業などの作業場所に「作業中」の大きな看板が立てられるようになりました。通行人などに注意を呼びかけ、安全な作業を行う目的で立てられていますが、植樹会の活動を学内でPRすることも狙いです。次回からは看板に作業時間も掲示するようにしています。

文: 佐藤征男
写真: 佐藤征男、一橋大学財務部施設課 坪谷英樹

キャンパス冬景色

この冬一番の寒さになった12月18日、月例作業でキャンパスを訪ねました。冬景色でした。



掲示板

[掲示板だけを拡大](#)

ページが見つかりません

[掲示板掲載申し込みは\[こちら\]\(#\)](#)

作業

▲今後の作業予定

(平成21年度下半期)

- 1月22日(金) 同上
- 2月
—受験期、寒いこともありお休みの予定でしたが、軽い作業と坐学を検討中です。決定次第、次号更新時に掲載します。—
- 3月18日(木) 同上
※作業は14:00開始

[※3時限受講の学生は14:35集合](#)

[▲12月18日\(金\)第73回月例作業](#)

[▲実施作業一覧へ»](#)

作業参加申込

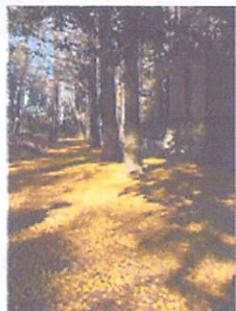
一橋植樹会では活動に賛同し、会員として年会費で支援していただける方、作業に参加して下さるボランティアの方を募集しています。
入会に関する質問にお答えしますので[クリック](#)して下さい。

[作業参加申込は\[こちら\]\(#\)](#)

会員登録

入会に関しましては、必要事項記入の上、支払方法「如水会DCカード口座よりの自動引落し」を選択し、

落葉樹が葉をすっかり落とし、常緑樹の緑は残るが、枯れ草色が目立ちます。イチョウは葉を落としていました。そしてキャンパスの所々に黄色い絨毯を敷いていました。



一際鮮やかな紅葉が目に入ります。冬を迎えても映える冬紅葉です。年の暮れの貴重なキャンバスの彩です。



なほ燃ゆる色を尽くして冬紅葉 稲畠汀子

庭園ゾーンには写生をする市民の姿をあちこちで見かけます。冬のキャンバスは落葉樹が葉を落としているので、絵の構図がとりやすいのかな、などと思いました。寒いせいか、陽だまりで筆をすすめている人が多いようです。



ひょうたん池の鴨に会いに行きました。前号で報告した通り、池を訪れる鴨はカルガモなど40羽を越えました。中に緑の頭と黄色い嘴が目立つマガモが羽を休めています。カルガモは留鳥ですが、マガモは冬鳥で、この秋北国から渡来してきました。池の近くでは植樹会のOB、学生が落ち葉を集め始めました。落ち葉掃き作業も冬景色によく馴染みます。



このような植樹会による池周辺の整備が進み、鴨たちにとって池は見晴らしのきく安全で過ごしやすい場になったようです。秋色に染められた林は凜とした冬木立へ。武蔵野の面影を伝えながら、また新しい年を迎えようとしています。作業・反省会後、国立の駅へ。イルミネーションで飾られた大学通りが、暮れ行く今年を惜しんでいるようでした。



文:広報班・佐藤征男

「登録」ボタンを押していただければ、すぐに会員として登録されます

[会員登録はこちら](#)

卒業記念植樹支援要綱

[支援要綱はこちら](#)

植生リスト

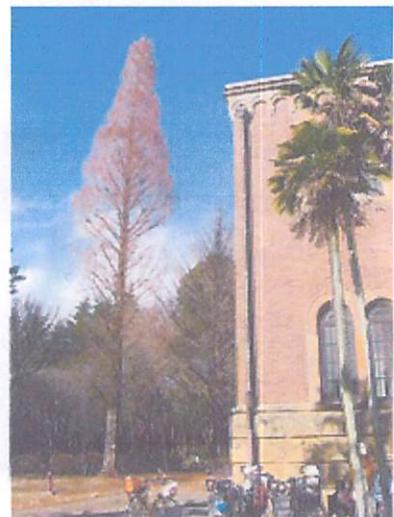
[植生リストを公開しました。](#)

今月の野鳥

今月は都合によりお休みさせて頂きます。

キャンパスの四季

今月の花はメタセコイアです



[画像を拡大](#)

文:佐藤征男
写真:一橋大学財務部施設課
坪谷英樹

西キャンパスの兼松講堂西側、東キャンパスの中庭に円錐状の高木が目立つ季節となりました。一際背の高い落葉性の針葉樹、メタセコイアです。葉を落としていますが、針葉樹の仲間らしく端正で美しい樹形です。

[詳細](#)

バックナンバー

次に関する過去の掲載記事をご覧いただけます。ご参考にしてください。

- [トップページ](#)
- [実施作業](#)
- [今月の野鳥](#)
- [キャンパスの四季](#)
- [寄稿文・他](#)

キャンパスマップ



一橋植樹会活動エリアマップです



What's New

- 12月18日(金)第74回月例作業
小春日の続いた12月でしたが、日本海側に記録的な豪雪の訪れたこの時期、矢張り冬は冬と実感させる寒い日、それが今年最後の月例作業日。真っ青な空ながら気温の非常に低い日でした。福嶋顧問は所用でお休み、当初参加を予定されていた杉山学長も急の公務が生じて不参加に、ラクロス部の団体参加も都合で次回へ繰延べは残念でしたが、今回も珍しいお客様をお迎えしました。「国立キャンパス緑地基本計画」策定時に施設課長としてご尽力された山本聖一郎氏です。現在は文科省の大臣官房文教施設企画部でご活躍中ですが、飛び入りで久し振りに月例作業に参加して下さいました。総勢53名は冬枯れのキャンパスで黙々と汗をかかぬ作業に取組みました。今年も1年間、多数の方の参加を得ての作業でしたが、事故も無く一定の成果も挙げて終えられたことは何よりでした。次回、新年の第1回目の作業の後は恒例の「寒ブリ大会」です。どうぞ奮ってご参集下さい。

詳しくは[こちら](#)

ススキのゾーン



作業前

作業中

作業後



野鳥エリアマップで



す

皆様の声

ご意見、ご要望、投稿などは[こちら](#)

※メールの宛て先は一橋植樹会事務局となっていま

アンケートにご協力下さい

ホームページに対する
ご意見・ご感想も
ぜひお聞かせ下さい

[ここをクリック](#)

磯野研究館南側～ひょうたん池北側



作業前

作業中

作業後

一橋植樹会への思い出

文部科学省大臣官房文教施設企画部施設企画課 専門官
山本聖一郎

植樹からキャンパスの自然の保全へと植樹会活動の方針を大きく転換した時代に大学の施設課長として深く関わられた、山本聖一郎氏が一日国立へ帰って来られました。旧知の人達と再会の歓びを分かち合い、月例作業に反省会にもご参加頂きました。施設課在職中の記憶を一文に認めて頂きましたので、暫し「近き過去」へtime slipして下さい。

詳しくは[こちら](#)

閑話休題－誰が駒鳥を紅く染めたか－Who made Robin Red?

一橋大学大学院商学研究科生物学教室 教授 简井泉雄
简井教授にお願いし、再び健筆を揮って頂きました。詩と歴史、生態等への推理を働かせながらの興味深い一文です。圧倒されます。

詳しくは[こちら](#)

一橋国立キャンパスとオーストラリア国立大学キャンパスの比較

HEPSA所属 玉木 淳 法4年

オーストラリアへの留学から戻られ、ご多忙の玉木君にお願いし体験記を寄せて頂きました。HEPSA(Hitotsubashi University Exchange Program Students' Association)とは、一言で「如水会等からの財政的支援を得て母校の行う交換留学制度の下、留学を体験した人々の組織」です。母校では年間35名程度の学生を海外の交流協定校に派遣し、同時に相手校から留学生を受け入れ、20年を経た今では海外に送り出した学生数は700名を超えるそうです。大学にそして在学生にとり貴重な人材であるこの700名もの元派遣留学生を組織化し、母校の一層の国際化推進に繋げる趣旨でHEPSAは2007年11月に設立されました。昨年7月号に、そのHEPSAに所属されていた川合佑美子さん(当時、法4年)にオーストラリアはブリスベンのクイーンズランド大学に留学された体験記として「留学先の風景」と題する一文を寄稿頂きました。今回の玉木君はHEPSAからの二人目の特別寄稿です。詳しくは[こちら](#)

11月新規登録会員

前号で報告申し上げた通り、昭和51年卒業年次の周年記念大会を契機にご入会頂いた7名を含めた18名のOBに加え、学生3名の計21名の方にご入会頂いています。

会員の詳細は[こちら](#)

なお、入会に関しましては、[会員登録はこちら](#)をクリックしていただき、必要事項記入の上、支払方法「如水会DCカード口座よりの自動引落し」を選択し、「登録」ボタンを押していただければ、すぐに会員として登録されます。

© 一橋植樹会

| [ホーム](#) | [国立キャンパス緑地基本計画](#) | [実施作業一覧](#) | [会員登録](#) | [作業参加申込](#) | [定款](#) | [リンク](#) | [役員・会員](#) | [サイトマップ](#) |